

100-128

問題文

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)」に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 1類感染症の対象疾患は、すべてウイルスが病因の疾患である。
2. 3類感染症の対象疾患は、すべて細菌が病因の疾患である。
3. 1～4類感染症は、すべて全数把握対象疾患である。
4. 1～4類感染症の患者は、すべて特定業種への就業が制限される。
5. 4類及び5類感染症の対象疾患は、いずれも人から人へ直接感染することはない。

解答

2, 3

解説

選択肢 1 ですが

一類感染症において、ペストのみ細菌が原因です。従って、すべてウイルスが原因では、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2,3 は、正しい選択肢です。

選択肢 4 ですが

就業制限を受けるのは、一類～三類感染症です。一 ～ 四全てでは、ありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

一例としては、五類感染症にインフルエンザがあり、人と人の間で直接感染します。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 2,3 です。

参考)